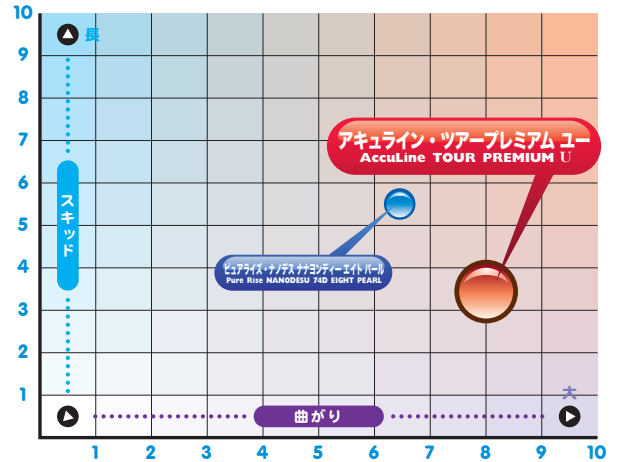
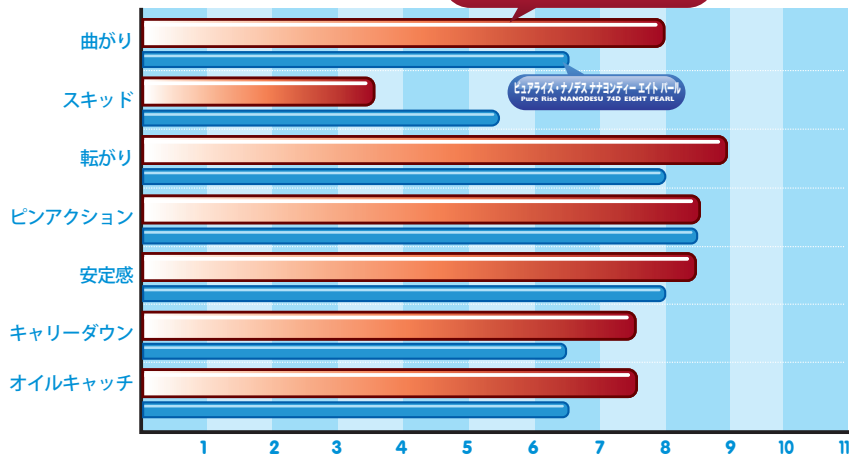
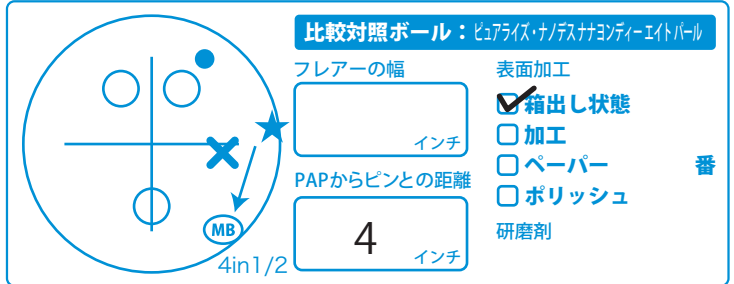
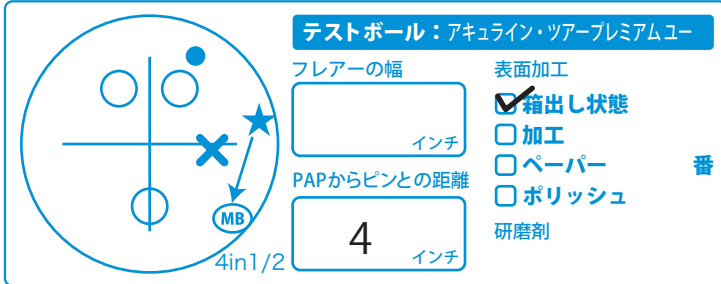


ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 アキュライン・ツアープレミアム U	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.460	△RG 0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール



ボールの評価

数々の名品を生み出したナノデスシリーズ。中でもツアープレミアムシリーズはどれも名作と評される出来であることは多くのファンが物語っています。国産ならではの匠製法と納得がいくまで何度でも作り直す拘りが性能を支えているのは言うまでもなく、今までもこれからもこの取り組みは変わりません。開発を進める中でNano-Thaneカバーを纏うナノデスシリーズとツアープレミアムシリーズ、ウレタン樹脂を纏うナノデスウレタンを見出す上で、ツアープレミアムのウレタンカバーの開発は避けて通れません。ただ単に今までのウレタン素材を使うのではなく、プレミアムコアを使いながら先代プレミアムシリーズの名を汚さぬ「プレミアム」を名乗るに相応しい性能で、ツアープレミアムウレタンのために特別調合された樹脂でつくるウレタンボールがここに発売されます。何と言ってもこのボールの一番の売りは、曲がり「ツアープレミアム」そのものだということ。樹脂はウレタンに変わっているものの、投げればツアープレミアムだと確信できるほど曲がり形状はそのものです。ツアープレミアムの特徴を継承させるのに一番細かく調整されたウレタン素材は、ピュアライズナノデスよりも樹脂に弾性を与え、よりグリップ力の強化を図り、ウレタン最高峰のキャッチと曲がりを実現させています。特にMidのキャッチに一番の強さを感じ、そこからさらに曲がりをも強めるフィニッシュラインは、これほど曲がり強さを兼ね備えているウレタンボールは過去にないと断言できるほど、格別な仕上がりです。今までウレタンボールを投球してきた人も、このツアープレミアムウレタンと投げ比べたら異次元だと感じていただけるはずです。

特記事項

このツアープレミアムウレタンを投球すると、今までのウレタンボールとは格の違いを感じるほどの衝撃を受けます。ウレタンボールからリアクティブへの替え時をツアープレミアムウレタンを持つことで遅らせることができるでしょう。